

平成29年12月12日
2017JOA-P4

報道関係各位



(公社) 日本オリエンテーリング協会
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館内
TEL 03-3467-4548 FAX 03-3467-4549
joa@orienteering.or.jp
<http://www.orienteering.or.jp>

【日本代表選手決定】～ 2018年第二回世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会

公益社団法人日本オリエンテーリング協会は、2018年2月19日-26日にエストニア・タルトゥで開催される第二回世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会の日本代表選手として男女各々4名を選出しましたので、ご報告いたします。大会詳細と、代表選手プロファイル詳細は別紙をご参照ください。

男子: 石原 淳樹(東京大学)
石原 拓巳(岩手大学)
岸 祥太郎(北海道大学)
塙平 真士(北海道大学)

女子: 渡邊 志保(静岡大学)
吉岡 梨花子(北海道大学)
佐野 韶(筑波大学)
湯上 麻貴(北海道大学)

■オリエンテーリングとは

地図上に記載されたコントロールを順番通りに通過するタイムトライアルレースです。自然の中を駆け抜ける力はもちろんのこと、どのような経路を取るのかそのナビゲーション能力も要求されます。日本では、大学生に競技人口が多いのが特長です。

オリエンテーリングには4つの競技がありますが、冬の競技であるスキーオリエンテーリングは 2011 年のアジア冬季選手権大会にて実施され、2019 年の冬季ユーニバーシアードでも実施されます。追加施設を必要としないため環境に優しく財政的なメリットがある点、自然の中で地図という情報源を駆使して針路を決めるチャレンジが若者へ有益である点などをアピールしながら、冬季オリンピック大会でのスキーオリエンテーリング競技の採用を目指しています。スキーオリエンテーリング動画(1分20秒)<https://www.youtube.com/watch?v=S1SggdsbHlk>

【お問い合わせ先】

公益社団法人日本オリエンテーリング協会 <http://www.orienteering.or.jp/>

電話: 03-3467-4548 高村卓事務局長(岸記念体育会館内)

電話: 03-5730-6133 大里真理子理事(株式会社アーカコミュニケーションズ内広報室)

email: joa@orienteering.or.jp

(別紙)

■第二回世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会

大会ホームページ: <http://www.wucsksio2018.com/>

場所:エストニア・タルトゥ

日程と種目:

2018年

2月20日(火)開会式

2月21日(水)スプリント

2月22日(木)ミックスリレー

2月24日(土)パシュート

2月25日(日)ミドル/閉会式

競技説明:

スキーオリエンテーリングは決められた距離を滑るのではなく、優勝設定タイムを想定して距離が決められます。

スプリント:優勝設定タイム 10~12分

パシュート:優勝設定タイム 25~30分

ミックスリレー:男女二人が3回ずつ交互に滑る合計6レッグ。 優勝設定タイム 8~10分/レッグ

ミドル:マスマスタート 優勝設定タイム 40分

世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会は隔年で開催されます。



競技中の風景

■代表選手プロフィール(①所属、②出身高校、③出身地、④抱負)

●石原 淳樹(東京大学)(いしはら ゆうき)



- ① 東京大学理学部3年
- ② 旭川東高校
- ③ 北海道紋別郡遠軽町
- ④ 地図読み能力をあげてヨーロッパ選手をぎやふんと言わせたいです。

●石原 拓巳(岩手大学)(いしはら たくみ)



- ① 岩手大学大学院総合科学研究科1年
- ② 旭川東高校
- ③ 北海道紋別郡遠軽町
- ④ 上位に食い込めるように頑張ります。

●岸 祥太郎(北海道大学)(きし しょうたろう)



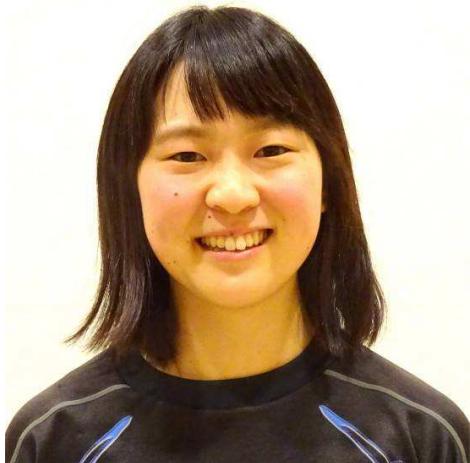
- ① 北海道大学理学院修士課程 2 年
- ② 札幌南高校
- ③ 北海道札幌市
- ④ この 2 ヶ月でスキー技術、オリエンテーリング技術をもっと進化させて、最高の結果を出したいと思います。

●塩平 真士(北海道大学) (しおひら なおと)



- ① 北海道大学農学部3年
- ② 加古川東高校
- ③ 兵庫県加古川市
- ④ 選ばれたからには恥ずかしい成績を残すことが無いよう大会までの期間精一杯努力します。

●渡邊 志保(静岡大学) (わたなべ しほ)



- ① 静岡大学教育学研究科修士1年
- ② 米沢興譲館高校
- ③ 山形県米沢市
- ④ これまでの悔しい経験を動力とし、上位に食い込めるように頑張ります。

●吉岡 梨花子(北海道大学) (よしおか りかこ)



- ① 北海道大学工学部4年
- ② 筑紫女学園高校
- ③ 福岡県筑紫郡那珂川町
- ④ 2年前より良い結果が残せるよう、これから2か月間しっかりと練習して臨みたいと思います。

●佐野 韶(筑波大学) (さの ひびき)



- ① 筑波大学理工学群工学システム学類2年
- ② 中央大学附属高等学校
- ③ 東京都荒川区
- ④ この1年で頑張ってきたことやこれから2か月で努力できることをすべて出し切り、レースに全力で臨みます。

●湯上 麻貴(北海道大学) (ゆがみ まき)



- ① 北海道大学文学部2年
- ② 旭川東高校
- ③ 北海道旭川市
- ④ 世界の舞台でも臆せずに食らいつきます。